



# 京都障害者雇用企業サポートセンター NEWS LETTER

企業と求職者が直につながる

## 『障害者就職面接会』に参加してみませんか

毎年、京都労働局やハローワーク・京都府等が中心となり、障害のある方を対象とした障害者就職面接会が開催されています。例年多くの企業が参加しており、中には毎回参加されるところも。様々な採用ルートがある中でなぜ就職面接会が選ばれるのか、今回はその魅力についてご紹介します。

### ■最大のメリットは「多くの人材に直接会って話ができる」こと

障害者就職面接会では、複数の企業がブースを出展し、障害のある就職希望者に対して面接を行います。求職者にとっては、一日で複数社の面接を受けられるという利点がありますが、同時に企業にとっても一度に多くの人材と直接コミュニケーションをとることができる絶好の機会となります。ダイレクトに自社の特色や魅力をアピールできるため、求人票では伝えきれない自社の雰囲気や仕事内容について求職者の理解を深めることができます。

来場される求職者の障害特性によっては面接時に手話通訳や要約筆記が必要となるケースがありますが、手話通訳者や要約筆記者も事前に配置されており、サポート体制も万全です。

### ■求める人材に出会えるチャンス

面接会の案内は、府内ハローワークや京都ジョブパークで就職活動をしている求職者への案内に加え、障害者就業・生活支援センター、就労移行支援事業所、障害者職業能力開発校や特別支援学校など、様々な関係機関に広く周知しています。そのため幅広い層の人材が集まり、9月14日(水)国立京都国際会館で開催された障害



者就職面接会(参加企業数67社)には331名の求職者が参加しました。そのうち4割以上が精神障害のある方で、企業も精神障害のある方の雇用について検討する必要性が高まっているといえます。

### ■参加企業の声

10月19日(水)に市民交流プラザふくちやまで開催された障害者就職面接会『障害者合同就職フェア』に参加された企業の声を一部ご紹介します。「コミュニケーションで困ったところはなかった。求職者の仕事に対する意欲を感じた。」「求めている人材が多く面接に来てくれた。」「直接生の声が聞け、ある程度の人数の面接が期待できるのが良い。次回も参加したい。」「求職者への高い評価と、参加したことへの満足度の高さが伝わるコメントです。

また、面接会を経て、実際に雇用に至った企業にも話を伺いました。1929年に京都で創業した日本写真印刷株式会社では、現在4名の精神障害のある方を雇用されています。そのうちの一人Aさんは、3年前に開催された障害者就職面接会がきっかけで雇用に至りました。現在、Aさんは経理補助として複雑な経理システムを操作し、その誠実な働きぶりで他の社員から一目おかれる存在になっています。「たくさんの方と面接をすることができ、その中から業務に適した方にだけ来ていただけた。就職面接会に参加して良かった。」と採用担当者は語ります。

障害者就職面接会は京都市内では2月と9月をメインに一年を通じて複数回開催されますので、積極的なご参加をお願いいたします。障害特性に応じた業務内容や面接のポイントなど、採用にあたってご不明な点があればお気軽に当サポートセンターの窓口までご連絡ください。

企業視点でバックアップする専門窓口

## 京都障害者雇用企業サポートセンター

センターの  
ご利用はすべて  
**無料**

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ東館2階

TEL:075-682-8928 FAX:075-682-8949

【ご利用時間】月曜～土曜日/9時～17時(日・祝・年末年始休み)

<http://www.pref.kyoto.jp/jobpark/sksc.html> 京都障害者雇用企業サポートセンター 検索

# 第36回全国アビリンピック大会にて銀賞受賞!

## ■ 日頃培った技能を披露

2016年10月28日(金)～10月30日(日)、第36回全国アビリンピック大会が山形県において開催されました。京都府からは7種目7名が参加し、全国から370名の選手が参加するなか日新ハートフルフレンド株式会社所属の藤本選手がビルクリーニング部門で銀賞を受賞されました。

藤本選手は公益社団法人京都ビルメンテナンス協会のご協力の下、訓練を重ねて大会に挑み、その成果を発揮しみごと入賞されました。これはご本人の努力はもとより、ご家族や所属会社、関係機関等が一体となって支援した結果ではないでしょうか。

今回惜しくも入賞に至らなかった選手のみならず、この経験を生かし今後ますますの活躍が期待されます。来年2月11日には第14回アビリンピック京都大会が開催されます。「どんな大会なのか見てみたい!」「ウチの会社からも選手を出場させたい!」など、ご関心のある企業様は、ぜひ足をお運びくださいますようよろしくお願いいたします。



東北復興を願い、山形県で開催。全国から400名近くの選手が参加しました。



銀賞を受賞した藤本聖佳(ふじもとさやか)選手。京都府選手団の旗手をつとめました。

## アビリンピックとは

アビリンピックとは、障害のある方々が日頃職場などで培った技能を競う大会です。障害のある方々の職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々に障害のある方々に対する理解と認識を深めてもらい、その雇用の促進を図ることを目的として開催しています。

## お知らせ

## 2017年2月11日 アビリンピック京都大会開催

来たる2017年2月11日、アビリンピックの京都大会が開催されます。

詳しくはこちら↓

<http://www.jeed.or.jp/location/shibu/kyoto/abirin14.html>

申込締切は11月30日(水)ですが、競技種目により追加募集する可能性があります。

## 12月以降のセミナー・相談会のお知らせ(参加費はいずれも無料です)

### 相談会

### 京都障害者職業センターの職員による個別相談会

12月15日(木) 13:30～16:20

内容：障害者雇用の支援を行っている「京都障害者職業センター」職員による専門的なアドバイスを個別に受けられる相談会です。(1社50分)

会場：京都テルサ西館3階第3会議室 定員：3社(先着申込順)

締切：12月12日(火)

### 相談会

### 精神科医による個別相談会

12月22日(木) 15:00～17:00

内容：精神障害者の雇用について、心配になること、不安に思われることについてアドバイスを受けることができます(1社30分)。

会場：京都テルサ西館3階第3会議室 定員：3社(先着申込順)

締切：12月19日(月)

### 在職者向けセミナー

### スキルアップセミナー

12月19日(火) 第一部 10:00～11:30

第二部 13:30～15:00

内容：企業で働く障害のある方を対象に“職場で力を発揮するために、帰宅してからや休日をどのように過ごし、どのような準備をしておくことが重要なのか”を長期休暇(年末年始休暇)を迎える前に学んでいただきます。

会場：京都テルサ東館1階 第6会議室

対象：第一部 知的障害のある方

第二部 発達障害・精神障害のある方

定員：各回10名程度(予約制・先着順) 締切：12月12日(金)



◆ お問合せ・お申込み TEL:075-682-8928 (担当:田中)

## 編集後記

今号は「障害者就職面接会」について取り上げました。面接には求職者に就労支援機関の支援者が同席されることもあります。支援者は障害のある方本人の特性や能力をよく理解しており、採用について参考になる情報を持っておられますので、同席の際は少しお話を聞いてみるのも良いかもしれません。当サポートセンターでは今後も有益な情報を届けてまいります。ぜひご活用ください。